

特集

アルコールと 健康障害



アルコールによる健康障害の関心が高まる中、2014年6月にアルコール健康問題対策基本法が施行された。国の基本計画が定まるにはまだ間があるが、もともと多量飲酒やアルコール依存は保健活動において常に身近な問題である。アルコール健康障害に関する最新知見、日本における状況と重要課題を紹介し、保健活動の現場における取り組み事例を交えながら、今後のアルコール対策を考える際のヒントとしたい。

- **アルコール対策の重点課題**
保健師活動への期待
- **アルコールと健康障害についてわかっていること**
知っておきたい基礎知識
- **アルコール対策は自殺対策でもある**
抑うつや精神疾患をもつ人への支援
- **初めてでもできる「減酒」支援!**
AUDITによるスクリーニングとブリーフ・インターベンション
- **地域・職域と連携した節酒支援の取り組み**
相模原市の「目指せ!! スマドリ活動」
- **北海道におけるアルコール問題への取り組み**
「依存症支援」でとらえるアルコール対策